

八峰町内の事業者の皆様へ

八峰白神ジオパークでは、今年度より「ジオの恵みプロダクト」を開始します。下記の内容にご賛同いただき、ぜひご参加ください。

1. 事業名 「八峰白神ジオの恵みプロダクト」

2. 概要

八峰白神ジオパークに生きる人々は、世界自然遺産白神山地の恩恵を受けて生きています。八峰町の特産品には、地質や地形、気象条件等が関係しています。

「八峰白神ジオの恵みプロダクト」は、八峰町ならではの食の魅力を紹介することで、そこに関わる人々のジオパークに対する理解と、ジオの恵みを活かした地域の振興を図ることを目的とします。

3. キャッチコピー

「美味しいワケはここにある～八峰白神ジオパーク～」

4. 紹介商品

①加工食品 ②飲食店メニュー

※詳細についてはお問合せください。

■問合せ先 八峰白神ジオパーク推進協議会事務局（八峰町産業振興課ジオパーク推進係）
☎ 0185-76-4605 FAX 0185-76-2203



八峰白神ジオパーク

連載 116回



事務局 八峰町産業振興課 ジオパーク推進係
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203
HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



白神山地の恵みに生きる

ジオパークには欠かせない大地で暮らす人々
地域の人の話を聞いて、大地と人のつながりを考えます

ガイドを続けて12年、87才になりました



滝の間海岸にて

話をしてくれた人

岡本 忠直 おかもと ただなお さん
昭和8年、岩館生まれ。大型漁船の船長や土木仕事をしながら74歳まで働き、退職後はガイド活動に精力的に取り組んでいる。健康の秘訣は年をとっても新しい友達を作ること。

○生い立ち

小学校5年の時に終戦になったんです。学校を卒業してから、オホーツク海へ行く大型漁船に一等航海士として乗りました。向こうの方に行くと、夏ってないんです。6月から8月までが秋田の春ぐらいの気候。8月からは雪が降ってくるんです。気温が-20度とか、寒いときは-40度にもなりました。それから、白夜と言って22時くらいまで昼間なんです。太陽が水平線に隠れて見えなくなったと思ったら、2時間くらい経つとすぐに出てくるんです。八峰町に戻ってきてからは、建築会社に入って能代港の基礎工事に携わりながら、勉強して資格をたくさん取りました。航海士も土木仕事も地球の構造とか地質、地形を勉強しなければいけない。私のジオパークの基礎というのはそこでできていると思うんですよ。

○ガイドをするときの工夫

楽しく分かりやすい話が大切です。八峰町は山と海が近いんです。流れている川も非常に短いので、それだけきれいな水が海に流れていくんですね。そして、海でプランクトンが発生して魚が育って漁師が捕る。ハタハタの話もあります。ジオパークのガイドでは、地域を地球の公園として楽しく教えます。過去の大地の動きを知って、今から何千年、何万年と時間が経つとここはどうなるんだろうという未来予測を考えることができます。

また、ガイドはお客様のニーズに合わせた説明が大切です。例えば、海岸を案内するときは、カニや貝の話もするし、風向きや潮の話もします。この人は何が好きなのか、何に興味があるかなと、お客様と話しながら興味のある話をします。

○ガイドの楽しみ

ガイドをやっていて一番良かったと思うのは、お客様や子どもたちから「やってよかったよ」「勉強になったよ」と言って喜んでもらえることです。これほど楽しいことはない。そのためにガイドを続けていると言っても過言ではありません。

ガイドを続けて12年になりました。今年で87才になります。これまでガイドの依頼を断ったことはありません。これからもどこまでやれるか分かりませんが、やれるまでやります。



小学生への海岸ガイドの様子

虫歯 なかつたよ

9月30日、3歳児健診が行われ、虫歯のなかった子どもは10人でした。これからもしっかり歯を磨いて虫歯に気をつけましょう。



奈良 藍咲ちゃん
(椿)



浦嶋 琉翔くん
(目名瀬)



斉藤 瑠蒼ちゃん
(沼田)



米森 柚葉ちゃん
(石川)



熊谷 維千花ちゃん
(浜田)



大高 煌也くん
(高野々)



長門 凜ちゃん
(目名瀬)



長門 滯ちゃん
(目名瀬)



柳川 眞夕ちゃん
(強坂)



左近 充真知ちゃん
(水沢)